

若手クラブ仕事人の夢メッセージ

森 夏枝 さん

1. 森夏枝さんってどんな人？

地域の方々から「なっちゃん」と呼ばれる森夏枝さんのモットーは“いつも笑顔”。そんな夏枝さんが指導する太極拳教室からは、和やかな雰囲気が伝わり、プログラムを楽しむ高齢者の方々のいきいきとした表情が多くみられました。

夏枝さんは現在 31 歳。鹿屋体育大学卒業後、父である森達正さんとともに、西条中央スポーツクラブ（愛媛県西条市）の準備期間から、書類作成や広報等の事務作業や運営に尽力してきました。設立後も事務をしながら、教室（太極拳）の指導者としての活動も行っています。現在は貯筋運動やコーディネーショントレーニングの指導者資格を持ち、イベント事業や教室でストレッチングの指導など様々な指導を行っています。



2. クラブづくりのきっかけ

夏枝さんが大学在学中に、中国に留学した時のエピソードです。

「中国では、高齢者が朝 6 時から広場に集まり太極拳などで体を動かし、お茶を飲んで帰り、昼間には公園で健康器具で体を動かしていました。それが理由なのか中国ではシルバーカーを見たことがないし、腰が曲がっている老人を見たことがないんです」と語ってくれました。

「自分の育った町もこんな風になればいいな」と強く感じたそうで、故郷西条市に戻り、父の達正さんたちと共に住民参加による総合型クラブを立ち上げたそうです。

3. クラブでの喜び



「クラブでの活動でうれしいことは何ですか」という質問に対して、夏枝さんは「人の輪が広がったり、健康になったりと、みなさんに喜んでもらえることですね。会員さんの中には、血圧が下がった、便秘が解消されたと嬉しそうに話しに来てくれる方もいるんです。笑顔がたくさんもらえます」と笑顔で語ってくれました。

4. 将来の夢

夏枝さんには大きな夢があります。それは、地域の人が集い、子どもからお年寄りまでみんなが関わることができる、地域の輪をつくっていくことです。

「クラブのおじいちゃんやおばあちゃんが、子どもたちの教室の応援に行ったり、子どもたちがおじいちゃんとおばあちゃんと一緒に活動や発表をしたり、地域が触れ合える環境を多くつくりたい。地域で子どもを見守り、お年寄りが輝ける地域にしたい」と目を輝かせていました。

また、夏枝さん自身も「健康的なスーパーおばあちゃんになりたい」と笑いながら語ってくれました。

夏枝さんにとっては、育ててもらった故郷への感謝や愛情が指導やクラブ運営の原動力なのでしょう。

(八板 謙 愛媛県クラブ育成アドバイザー)

【西条中央スポーツクラブ プロフィール】

1. 設 立 年月日：平成 20 年 2 月 28 日
経緯：クラブチームからの企業スポンサー撤退を機に住民参加によるヨーロッパ型クラブの設立を目指し、サッカーを中心に少年少女からシニアまでの一貫した指導体制を整え、クラブ作りに取り組んだ。また地域の要望の多かった太極拳を軸に健康づくりに寄与することを目的とした。
2. 地 域 人口：西条市 115,000 人（平成 24 年 4 月現在）
特性：沿岸部は四国でも有数の工業集積地。田口信教氏（ミュンヘンオリンピック平泳ぎ金メダリスト）や長友佑都氏（サッカー日本代表）など多数のトップアスリートを輩出している。
3. 運 営 会員数：330 人（平成 24 年 4 月現在）
予算規模：約 1,400 万円（平成 24 年度）
4. 特 徴 サッカーが活動の中心であるが、他の種目団体とも協調し、まちづくりイベントを企画運営している。
5. 連絡先 〒793-0072 愛媛県西条市氷見乙 762-4
TEL：0897-57-7557 FAX：0897-57-9470
E-mail：morispo@carrot.ocn.ne.jp

関連リンク:八板 謙氏プロフィール

<http://www.japan-sports.or.jp/local/tabid/497/Default.aspx>